

5月29日

福岡県

緊急(きんきゅう)事態(じたい)宣言(せんげん)が 解除(かいじょ)された後(あと)の
福岡県(ふくおかけん)の 対応(たいおう)について

5月(がつ)14日(にち)に 緊急(きんきゅう)事態(じたい)宣言(せんげん)が 解除(かいじょ)された後(あと) 福岡県(ふくおかけん)の 中(なか)で コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)になる人(ひと)の 数(かず)は 少(すく)なくなっていました。

このため 病気(びょうき)が また 広(ひろ)がらないように する 取組(とりく)みと 病院(びょういん)が すぐに 治療(ちりょう)できる 準備(じゅんび)を しながら 皆(みな)さんが 以前(いぜん)のような 生活(せいかつ)や 仕事(しごと)を できる 時期(じき)に なっていると 考(かん)がえて いました。

しかし 北九州市(きたきゅうしゅうし)では コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)になる人が 4月(がつ)30日(にち)から ずっと 0人(にん) でしたが 5月(がつ)23日(にち)からは 病気(びょうき)になる人(ひと)が 増(ふ)えました。

病気(びょうき)になった 人(ひと)は 5月(がつ)29日(にち)に 26人(にん) いました。5月(がつ)29日(にち)までの 1週間(しゅうかん)の 合計(ごうけい)は 69人(にん) でした。69人(にん)の 中(なか)の 27人(にん)は コロナウイルス(ころなういるす)に かかった 原因(げんいん)が わかりませんでした。

病気(びょうき)の 専門家(せんもんか)の人(ひと)は 北九州市(きたきゅうしゅうし)の いろんな場所(ばしょ)で コロナウイルス(ころなういるす)が 広(ひろ)がっている かもしれないと 話(はな)しています。

福岡県(ふくおかけん)は 病気(びょうき)になる人(ひと)が 増(ふ)えてきたとき 病院(びょういん)が すぐに 治療(ちりょう)できるために 「福岡(ふくおか)コロナ(ころな)警報(けいほう)」という 4つの 目安(めやす)を 作(つく)りました。

【「福岡(ふくおか)コロナ(ころな)警報(けいほう)」4つの目安(めやす)】

- ① 1日(にち)に コロナウイルス(ころなういるす)に かかった 人(ひと)が 3日(にち)続(つづ)けて 8人(にん)以上(いじょう)増(ふ)えて いるとき。
- ② 直(ちよっ)近(きん) 3日間(にちかん)で コロナウイルス(ころなういるす)に かかった 原因(げんいん)の 分(わ)からない 人(ひと)が 50%以上(いじょう)いるとき
- ③ 病院(びょういん)の ベッド(べっど)が 50%以上(いじょう) 使(つか)われているとき
- ④ 病院(びょういん)の 重(おも)い 病気(びょうき)の 人(ひと)のための ベッド(べっど)が 50%以上(いじょう) 使(つか)われているとき

この「福岡(ふくおか)コロナ(코로나)警報(けいほう)」の 目安(めやす)では 今(いま)の 福岡県(ふくおかけん) 全体(ぜんたい)の 状況(じょうきょう)は 次(つぎ)の とおり です。

- ・コロナウイルス(코로나)に かかった 人(ひと)は 3日(にち)続(つづ)けて 8人(にん)よりも 少(すく)ない。
- ・コロナウイルス(코로나)に かかった 原因(げんいん)が わからない人(ひと)は 3日(にち) 続(つづ)けて 50%よりも 少(すく)ない。
- ・病院(びょういん)の ベッド(べつど) と 病院(びょういん)の 重(おも)い 病気(びょうき)の人(ひと)のための ベッド(べつど)の中(なか)で 使(つか)われている ベッド(べつど)の 数(かず)は この1週間(しゅうかん) 10%よりも 少(すく)ない。

このように 福岡県(ふくおかけん)全体(ぜんたい)で 病院(びょういん)が すぐに 治療(ちりょう)できるための 準備(じゅんび)を しなければならない レベル(レベル)には なっていません。

しかし これから コロナウイルス(코로나)に かかる 人(ひと)の 数(かず)の 状況(じょうきょう)によっては 病院(びょういん)が すぐに 治療(ちりょう)することが 難(むずか)しくなるかも しれません。これまでの 皆(みな)さんの 努力(どりょく)が 無駄(むだ)にならないように 北九州市(きたきゅうしゅうし) 以外(いがい)の 地域(ちいき)でも コロナウイルス(코로나)の 病気(びょうき)に かかる 人(ひと)が 増(ふ)えないような 取組(とりく)みをする 必要(ひつよう)が あります。

このため 皆(みな)さんに 次(つぎ)のとおりに 行動(こうどう)するよう 願(ねが)いすることを 決定(けつてい)しました。

(1) 外出(がいしゅつ)について

①北九州市(きたきゅうしゅうし) 以外(いがい)に 住(す)んでいる 人(ひと)

- ・外(そと)に 出(で)ても 大丈夫(だいじょうぶ)です。
- ・福岡県(ふくおかけん)の 外(そと)に 行(い)っても 大丈夫(だいじょうぶ)です。しかし 6月(がつ)18日(にち)まで 北海道(ほっかいどう) 埼玉県(さいたまけん) 千葉県(ちばけん) 東京都(とうきょうと) 神奈川県(かながわけん)には 行(い)かないように してください。
- ・外(そと)に 出(で)る ときは マスク(ますく)をつけたり 手(て)を よく洗(あら)ったり コロナウイルス(코로나)の 病気(びょうき)を 防(ふ)せぐ 工夫(くふう)をしましょう。

②北九州市(きたきゅうしゅうし)に 住(す)んでいる 人(ひと)

用事(ようじ)が ないときは あまり 外(そと)に 出(で)ないように しましょう。

(2) イベント(いべんと)を 開(ひらく)こと について

①北九州市(きたきゅうしゅうし) 以外(いがい)の ところ

人(ひと)が 多(おお)く 集(あつ)まる イベント(いべんと)を 開(ひらく)ときは コロナウ

イルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)を 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)を してください。

コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)を 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)が できないときは イベント(いべんと)を 無理(むり)に 開(ひら)いてはいけません。 開(ひら)くのを やめたり 日(ひ)にちを 遅(おく)らせて ください。

※コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)を 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)

- ・たくさんの 人(ひと)を 入(い)れない。
- ・参加(さんか)する 人(ひと)が 手(て)を 消毒(しょうどく)できるように する。
- ・参加(さんか)する 人(ひと)は マスク(ますく)を つける。
- ・建物(たてもの)の 中(なか)の イベント(いべんと)は 窓(まど)や 扉(とびら)を 開(あ)けて 部屋(へや)の 空気(くうき)を よく 入(い)れ 替(か)える。

②北九州市(きたきゅうしゅうし)

6月(がつ)18日(にち)まで イベント(いべんと)は しないでください。

(3) お店(みせ)や 施設(しせつ)の 休業(きゅうぎょう)について

①北九州市(きたきゅうしゅうし) 以外(いがい)の ところ

すべての 飲食店(いんしょくてん)や 施設(しせつ)は 以前(いぜん)のように 開(あ)けていいです。 ただし コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)を 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)を してください。

※「座(すわ)る席(せき)は 周(まわり)に スペース(すぺーす)を 作(つく)る。」「お客(きゃく)さんが 帰(かえ)るたびに 消毒(しょうどく)や 掃除(そうじ)を する。」など。

特(とく)に 日本(にほん)で コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)が 広(ひろ)がった 施設(しせつ)は 病気(びょうき)が 広(ひろ)がることを 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)の 徹底(てっぺい)を お願(ねが)いします。

※コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)が 広(ひろ)がった 施設(しせつ)

キャバレー(きゃばれー)、ナイトクラブ(ないとくらぶ)、バー(ばー)、カラオケボックス(からおけぼっくす)、ライブハウス(らいぶはうす)、スポーツジム(すぽーつじむ)、スポーツ(すぽーつ)教室(きょうしつ)など

今後(こんご) コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)が 発生(はっせい)した ときは また 休業(きゅうぎょう)を お願(ねが)いするかもしれません。

②北九州市(きたきゅうしゅうし)

キャバレー(きゃばれー)、ナイトクラブ(ないとくらぶ)、スナック(すなっく)、バー(ばー)、パブ(ぱぶ)などや、ライブハウス(らいぶはうす)は 6月(がつ)18日(にち)まで 休業(きゅうぎょう)を お願(ねが)いします。(休業(きゅうぎょう)を お願(ねが)いする 期限(きげん)の 日(ひ)が 早(はや)まる 場合(ばあい)も あります。)

※北九州(きたきゅうしゅう)地区(ちく)の 県立(けんりつ)学校(がっこう)は 6月(がつ)1日(にち)から 1週間(しゅうかん) いくつかの グループ(ぐるーぷ)に 分(わ)けて 登校(とうこ

う)するなどして はじめます。その他(た)の 学校(がっこう)も 県立(けんりつ)学校(がっこう)を 参考(さんこう)にして 設置(せっち)している人(ひと)が どうするかを 決(き)めます。

(4) 職場(しょくば)への 出勤(しゅっきん)などについて

仕事(しごと)を する ところでも 人(ひと)と 会(あ)う 機会(きかい)を 減(へ)らす 必要(ひつよう)が あります。

○次(つぎ)のような 工夫(くふう)を しましょう。

- ・仕事(しごと)を する ところに 来(く)る 人(ひと)を 減(へ)らす。
※自宅(じたく)で できる 仕事(しごと)は 自宅(じたく)で する。
- ・仕事(しごと)に行く 時間(じかん)を 少(すこ)し 変(か)える。
- ・できるだけ 電車(でんしゃ)や バス(ばす)ではなく 自転車(じてんしゃ)などを使(つか)って 仕事(しごと)の 場所(ばしょ)へ 行(い)く。

(5) 新(あた)らしい 生活(せいかつ)スタイル(すたいる)に 取(と)り組(く)みましょう

①「人(ひと)と 人(ひと)が 近(ちか)づき すぎない」②「マスクを つける」③「手(て)を よく洗(あら)う」の3つことは コロナウイルスの 病(び)気(き)(びょうき)を 防(ふ)せぐ 基本(きほん)です。他(ほか)にも コロナウイルス(ころなういるす)の 病(び)気(き)(びょうき)を 防(ふ)せぐ 工夫(くふう)を 取(と)り入れた 「新(あた)らしい生活(せいかつ)スタイル」に 取(と)り組(く)みましょう。

基本的(きほんてき)なこと

○せきや くしゃみが 出(で)るときは マスク(ますく)を する。

○マスク(ますく)を しないで せき くしゃみを するときは ティッシュ(ていっしゅ)や うでのうち側(がわ)で する。

○外(そと)に 出(で)たり 料理(りょうり)をする 前(まえ)などに 手(て)を よく洗(あら)う

○次(つぎ)の ところには 行(い)かない

- ・風(かぜ)が 通(とお)らない：密閉(みっぺい)
- ・たくさんの人(ひと)が 集(あ)つまっている：密集(みっしゅう)
- ・人(ひと)と 近(ちか)くで 話(はな)す：密接(みっせつ)

【食事(しょくじ)するとき】

向(む)かい 合(あ)わずに 横(よこ)に 並(なら)んで 食(た)べる

テイクアウト(ていくあうと)や デリバリー(でりばりー)で 家(いえ)で 食(た)べる

みんなで 食(た)べるときは お皿(さら)などを シェア(しえあ)しない

【買い物(かいもの)する とき】

人(ひと)が 少(すく)ない ときに お店(みせ)に 行(い)く

電子マネー(でんしまねー)などを 使(つか)う

レジ(れじ)では 人(ひと)と 離(はな)れて 並(なら)ぶ

【仕事(しごと)をするとき】

仕事(しごと)に 行(い)く 時間(じかん)を 変(か)える
テレワーク(てれわーく)を する
徒歩(とほ)や 自転車(じてんしゃ)で 仕事(しごと)に いく

【遊(あそ)ぶとき・スポーツ(すぽーつ)するとき】

公園(こうえん)は 人(ひと)が 少(すく)ない ときに 行(い)く
ジョギング(じょびんぐ)するときは 少(すく)ない 人数(にんずう)で する
動画(どうが)を 使(つか)って 自分(じぶん)の 家(いえ)の 中(なか)で トレーニング(とれーにんぐ)する

(6) 病院(びょういん)や 保健所(ほけんじょ)への 相談(そうだん)について

○次(つぎ)のような 症状(しょうじょう)が あるときは 「帰国者(きこくしゃ)・接触者(せつしょくしゃ)相談(そうだん)センター」へ 相談(そうだん)して ください。

- ・呼吸(こきゅう)が 苦(くる)しい。
- ・強(つよ)い だるさがある。
- ・熱(ねつ)が 高(たか)い。
- ・重症化(じゅうしょうか)しやすい人(ひと)や お腹(なか)に 赤(あか)ちゃんが いる人(ひと)で せきや 熱(ねつ)など 軽(かる)い かぜの 症状(しょうじょう)がある人(ひと)。
- ・軽(かる)い かぜの 症状(しょうじょう)が 続(つづ)いている とき。

病院(びょういん)に 行(い)く ときは 行く(い)前(まえ)に 必ず(かなら) 病院(びょういん)に 電話(でんわ)を かけてください。

これから コロナウイルス(ころなういるす)の ワクチン(わくちん)や 薬(くすり)が 開発(かいはつ)されたり 多(おお)くの人(ひと)が 体(からだ)の 中(なか)に 免疫(めんえき)を 持(も)つまで コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)との 戦(たたか)いは 長(なが)くなります。この戦(たたか)いに勝(か)てるかは みなさん 一人一人(ひとりひとり)の 考(かん)がえや 行(こ)うどうで 決(き)まります。

いつ 誰(だれ)が コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)になるのか わかりません。また 誰(だれ)かに 病気(びょうき)を うつす かもしれません。自分(じぶん)や 家族(かぞく) 周(まわり)の人(ひと) 住(す)んでいる地域(ちいき)を 守(まも)るために 「新(あた)らしい生活(せいかつ)スタイル(すたいる)」や コ(こ)ロナウイルス(ろなういるす)の 病気(びょうき)を 広(ひろ)げないための 工(く)夫(ふう)に 取(と)り組(く)んで ください。

また コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)に なった人(ひと)や その人(ひと)の 家族(かぞく)や 病院(びょういん)で 働(はたら)いて いる人(ひと)に 対(たい)して いじめや 差別(さべつ)が 起(お)こることが 考(かん)がえられます。

いじめや 差別(さべつ)は 許(ゆる)されません。県民(けんみん)の みなさんは 正(ただ)しい 情報(じょうほう)を もとに 行(こ)うどうして ください。ご協力(きょうりょく)を お願(ねが)いします。